- 2. 平成 21 年度 通信·測位·地球観測分野におけるアジア地域での 協力状況と動向に関する調査分析

Research and analysis on the trend of international cooperation in satellite communications, satellite positioning and earth observation in Asian region.

♪ キーワード

Key Word

衛星通信、測位、地球観測、国際協力、アジア

satellite communications, satellite positioning, earth observation, Asia

1.調査の目的

宇宙開発を中長期国家戦略の一つとして戦略的に推進する中国は、周辺国との善隣外交を掲げ、東南アジア諸国との宇宙分野での協力関係強化を積極的に図っている。本調査では、衛星通信、測位、地球観測分野における中国の対東南アジア協力の状況を把握すると共に、その背景や目的、また、今後の展開方向等に関する情報を収集分析し、JAXAの対アジア戦略の検討に資する。

2.調查研究成果概要

(1)調査の内容

通信・測位・地球観測分野における中国の対東南アジア協力状況および動向について、以下の観点から調査分析を実施した。

衛星通信、測位、地球観測分野における中国の対東南アジア協力の全般的状況について

当該分野における中国の対東南アジア協力の背景および意図について

当該分野における中国の対東南アジア協力の今後の展開方向について

中国の協力に対する東南アジア主要国の方針および考え方等について

衛星通信、測位、地球観測分野における中国の対インド協力の全般的状況について

(2)調査結果の概要

中国は、二国間、多国間の両面で積極的に国際協力を展開しており、政府間協力に加え、衛星の開発や打上げサービスなど民間レベルでの協力も拡大しつつある。2008 年 12 月には、アジア太平洋宇宙協力機関機構(APSCO)が正式に発足し、地域における多国間協力を拡大、深化させるメカニズムとして中国は主導的役割を果たしている。

最近の具体的な協力事例として、中国は 2009 年 11 月、タイに環境・災害観測小型衛星 A(HJ-1A) のデータを受信する海外基地を建設することを発表した。また 2010 年 2 月にはラオスとの間で衛星放送通信システム建設プロジェクトに調印するなど、これまで限られていた東南アジア諸国においても、宇宙分野における協力関係が広がりつつある。しかし中国の宇宙開発は、アジアという地域に限定した戦略を持っているのではなく、広く途上国との協力を推進する方針であり、南米、アフリカを含めてグローバルに協力を展開している。

3.調査の方法

WEB 情報を含めた各種文献調査に加え、中国への現地調査を実施した。また、必要に応じて中国およびアジアの有力シンクタンク研究者へのインタビュー(メールベース)や当研究所の研究協力者ネットワークを通じた情報収集を行った。